畿央大学 事業所様アンケート (サマリー)

調査期間 : 2025年7月1日~9月30日

対象事業所 : 283事業所 2024年度本学学部卒業生の就職先

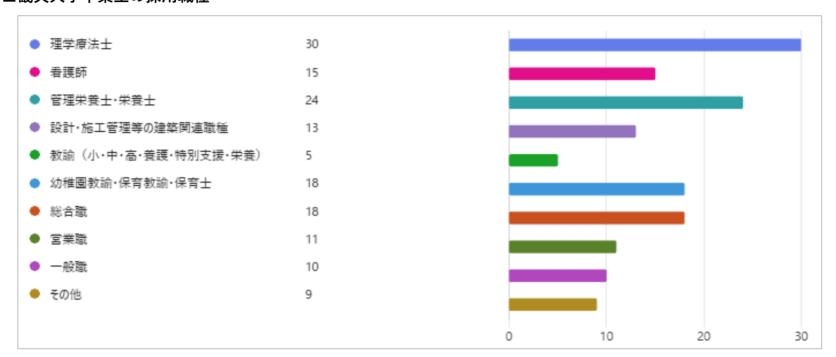
回答数 : 127事業所 回答率 : 44.9%

調査方法 ・ 郵便にて依頼文書を送付

回答はMicrosoft Formsからの入力

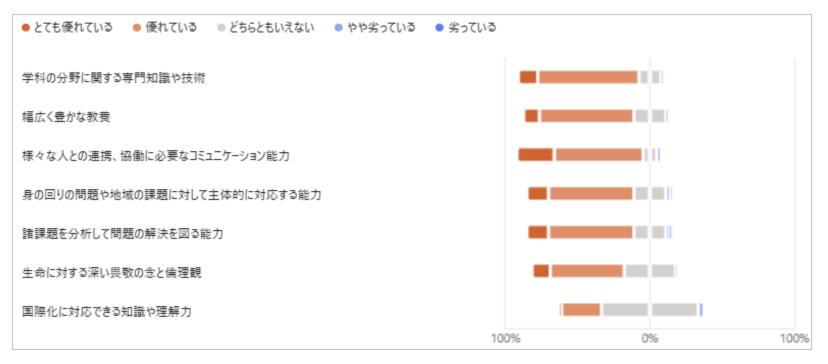
<主な回答結果>

■畿央大学卒業生の採用職種



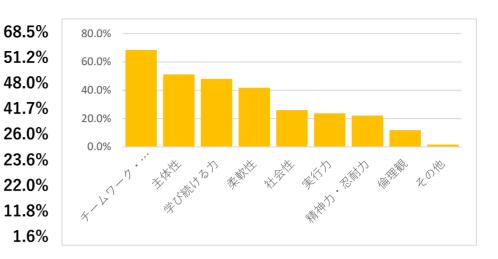
■畿央大学卒業生の印象として最もあてはまるもの

	とても 優れている	優れている	どちらとも いえない	やや劣る	劣る
学科の分野に関する専門知識や技術	13.4%	70.1%		1.6%	0.0%
幅広く豊かな教養	11.0%	65.4%	22.0%	1.6%	0.0%
様々な人との連携、協働に必要なコミュニケーション能力	26.0%	61.4%	9.4%	3.1%	0.0%
身の回りの問題や地域の課題に対して主体的に対応する能力	15.0%	59.1%	22.0%	3.1%	0.8%
諸課題を分析して問題の解決を図る能力	15.0%	59.1%	22.0%	2.4%	1.6%
生命に対する深い畏敬の念と倫理観	12.6%	51.2%	35.4%	0.8%	0.0%
国際化に対応できる知識や理解力	1.6%	27.6%	66.9%	3.9%	0.0%



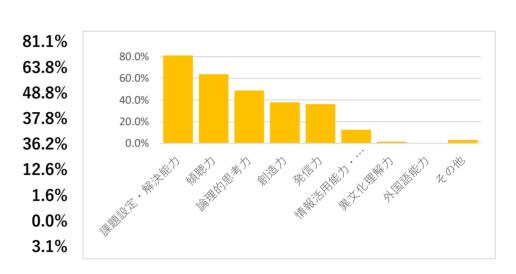
■学生に特に期待する『資質』(3つまで回答可)

チームワーク・リーダーシップ・協調性 主体性 学び続ける力 柔軟性 社会性 実行力 精神力・忍耐力 倫理観 その他



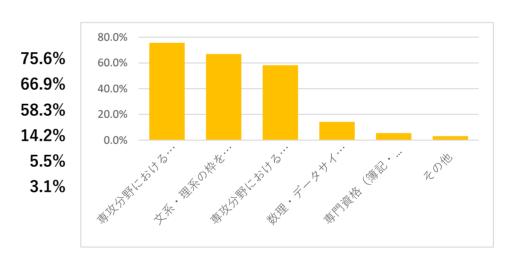
■学生に特に期待する『能力』 (3つまで回答可)

課題設定・解決能力 傾聴力 論理的思考力 創造力 発信力 情報活用能力・データ分析力 異文化理解力 外国語能力 その他



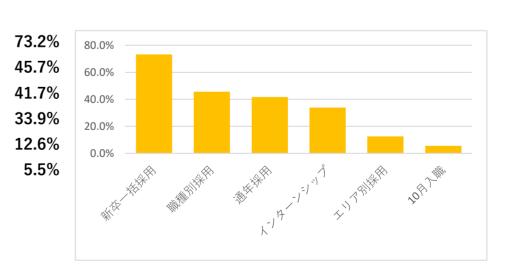
■学生に特に期待する『知識』(3つまで回答可)

専攻分野における基礎知識 文系・理系の枠を超えた知識・教養 専攻分野における専門知識 数理・データサイエンス・AI・ITに関する専門知識 専門資格(簿記・MOSなど) その他



■採用制度(複数回答可)

新卒一括採用 職種別採用 通年採用 インターンシップ エリア別採用 10月入職



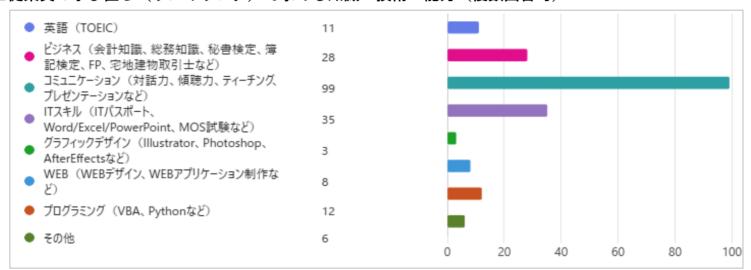
■本学と共同・連携可能な取り組み(複数回答可)

【教育面】出張授業、企業でのインターンシップ、教育プログラム共同開発など37.0%【研究面】企業と大学との共同研究など17.3%その他6.3%

■本学と共同・連携可能な取り組み(自由記述 主なもの)

- ・給食やお弁当での共同、連携開発など
- ・幼児を対象とした研究。たとえば、食育、体力、身体に関わる長期にわたる経年研究
- ・当社事業所の病院、介護福祉施設への5日間程度のインターンシップを受け入れています。 学内での授業等で、実際に提供している介護食、医療食の説明や解説をサンプルをお持ちして、卒業生から行わせて頂く活動をしています。
- ・キャリア教育(人生のプランニング、自己分析、不動産関連の業界研究など)
- ・OBを交えた学生とのキャリア教育

■従業員の学び直し(リスキリング)で求める知識・技術・能力(複数回答可)



■畿央大学に対するイメージ(自由記述欄 主なもの)

- ・地元の専門職を教育する良い大学
- ・柔軟性があり、協調性のある学生様が多い印象です。
- ・真面目で向上心の高い学生様が多い大学という認識を持っております。
- ・今年度入職した卒業生2名の印象ですが、礼儀正しく、素直で学び続ける姿勢を持っている人が多いのではないでしょうか。
- ・精神的にしっかりした学生が多いように思います。
- ・専門知識の教育、就職活動支援に力を入れているイメージ
- ・学ぶことについて前向きな学生が多い大学
- ・就職されてから即戦力として活躍してくれる学生が多い。入学も勧めています。
- ・真面目にがんばる学生が多いイメージです。現在、栄養に関する勉強をしてきた学生が入社してくださっていますが、素直に 業務に前向きに真面目に取り組んでくださっている為
- ・主体性高く、食や栄養に関する豊富な知識を用いて活躍されている卒業生が多い大学だと認識しております。

■畿央大学に期待すること(自由記述欄 主なもの)

- ・地元な大学から、地元の子をできるだけ採用したいと思っています。キャリアセンター様にはマッチングに期待しています。
- ・様々な専門分野の学部を備えておられ、地域社会の課題解決や活性化、災害時の支援、子ども・高齢者福祉の向上など、 具体的かつ実践的な社会貢献も実践しておられることも素晴らしいです。社会の変化や課題に柔軟に対応し、実践力と人間力 を兼ね備えた人材を輩出し続けていただけることを大いに期待しています。
- ・指導力とコミュニケーション能力
- ・実習生については現状でもみなさん十分優秀な学生だと思います。入職後は学力に加えて、患者はもちろん他部署職員との コミュニケーションや協調性、接遇面といったところが重要になってきます。さらに欲を言えば、将来学会発表などのための 思考能力や総合的に問題点をまとめてプログラムやゴールに活かしていく能力、画一的な運動療法ではなく、柔軟な発想力 (もちろんエビデンスに基づく)でのリハビリが展開できたらと思います。
- ・常に最高水準の国家試験合格を維持されており、安心して採用させていただいております。今後とも、質の高い人材育成に ご尽力いただけますようお願い申し上げます。